

コケの標本づくりを体験!

今日は博物館の標本づくりを体験・取材! カルチャーパークを散策して、コケを探して、標本にしました。小雨の中でのコケ探し、なんだかワクワク。いい標本ができました!

おしゃべり
教えてくれた、
泉田さんと江崎学芸員
(編集部)

8月30日(土)

イラスト
おおはしたかひと
大橋 尊人

フロウソウを探りに行きました! フロウソウは、日本では1000種類もある苔類の葉がタイプのコケです。

コケは大きく分けて3つにわかれます。いちばん多いしゅるいの、せんるい、次に多いのが苔るい、とても少ないのがツノゴケるいだとわかりました。ツノゴケるいは国内でわずか17種類しかいないのがわかりました。こんないとったフロウソウというコケは、せんるいのなままです。木のねもとにたくさんいました。花火みたいなかたちでした。

(大原ちづる)

フロウソウを観察しました。1つの葉のまん中に線が入っていました。昔のフロウソウと今生えているフロウソウが根っこでくっついていました。フロウソウは根から増えることが多いそうです。苔は3つのグループに分類されます。苔類、ツノゴケ類です。フロウソウは苔類です。「タマゴケ」も見てみたいです。(田野菜絆)

江崎学芸員に インタビュー!

インタビュー・まとめ
田中 瑞紀

イラスト
市川 美音



とまこまいし びじゅつはくぶつかん
苦小牧市美術博物館
学芸員 江崎逸郎さん

Q. コケの名前は暗記しているんですか?

A. コケの名前と姿と一緒に覚えてるが、忘れてるのもある。

Q. 植物の学芸員はどこが楽しいですか?

A. 本当は、鳥が専門だけど、植物と鳥が関係がある。

Q. 好きな植物は何ですか?

A. ズミ。白い花。6月の1週間ほどしか花がさかない。はかないところがすき。



イラスト
田中 瑞紀

コケを知る!



イラスト
大原 ちづる



イラスト
岡本 到

フロウソウはほんとに花火みたいでぎれだったで、二つついているのをピンづめにした。のこったやつをもらえたのでうれしかった。上からライトでてらすと光ってとってもきれいだった。ピンに入れるときのものさもさから入れて水をギリギリまで入れてふたをしめたらかんせい。またこの体けんがあればまたやりたい。

イラスト
山本丈太郎



イラスト
岡本 和

いろんなコケがあった。フロウソウは花火みたいだと思った。

イラスト
引地 優萌

イラスト
小原 涼葉

イラスト
大原 ちづる



わたしは、フロウソウがみじかなところにたくさんあることがわかりました。なぜかというと、さいしょは、見つけられなかったけど、ちかくにある、はじめて見るコケを先生にわざしたら、「そうだよ。」と言ってもらえたのでフロウソウが、みじかなところにあることがわかりました。

(市川彩音)

イラスト
吉本 すずか



つくり方
タマゴの中に、こけをいれてつちを、おとす。

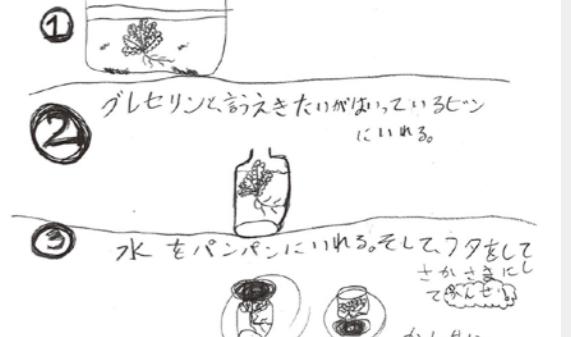


イラスト
大原 ちづる

イラスト
引地 優萌

イラスト
小原 涼葉